

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	OS・サーバ運用	科目名	Windows Server運用管理					科目コード	T1480C3	
配当期	後期	授業実施形態	通常					単位数	2 単位	
担当教員名	白石 雅義	履修グループ	3B(KN/KW/SN)					授業方法	演習	
実務経験の内容	インフラエンジニアとしてIT企業でWindowsサーバについて、設計から運用、保守に至るまでのインフラ業務の全てのフェーズに携わった15年の実務経験を活かし、俯瞰的に身に付けてきた実務経験を元に、Windws Server運用の実務に即した実践的な形式で講義を実施する。									
学習一般目標	WindowsServer2022のActiveDirectoryの機能を理解し、操作ができることを目標とします。 ポイントとなる機能は、アカウントの作成、ドメイン環境構築、ポリシーの設定、コマンド利用になります。 これらをテキストや授業資料を参照しながら操作可能にしていきます。									
授業の概要 および学習上の 助言	各自の実習用の専用サーバ環境を構築して、操作・設定を行います。 各回の授業では課題を通してトピックの内容を習得します。									
教科書および 参考書	教科書：Yokota Lab, Inc. 著 .『ひと目でわかるActive Directory Windows Server 2022版』. 日経BP . 2022年									
履修に必要な 予備知識や 技能										
使用機器										
使用ソフト										
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標							
	1/2		Windows Server 2022. Windows 11の環境構築ができる							
	1/2		ユーザー、グループ、コンピュータアカウントの作成ができる							
	1/2		ドメイン環境の構築と利用ができる							
	1/2		各種ポリシーの設定ができる 各種サーバーの構築ができる							
	5		講義・実習に意欲を持って参加し、手順に従ったWindows Server 2022の操作・設定を行える							
達成度評価	評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部DP	1.知識・理解							35	35
		2.思考・判断							35	35
		3.態度								
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲							30	30
	総合評価割合								100	100
	評価の要点									
評価方法		評価の実施方法と注意点								
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	・出席率の30%を出席点として評価点にします。 ・実習時間の課題の提出状況を70点評価点としてつけます。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	実習環境の準備(OracleVM) Windows Server 2022と Windows 11の導入	実習	
第2回	Windows Server 2022と Windows 11のネットワーク設定	実習	
第3回	Windows Server 2022 と Windows 11のワークグループ通信	実習	
第4回	Windows Server 2022 でDC構築 Windows 11 のドメイン参加	実習	
第5回	Active Directory管理(1) 組織単位(OU)を学ぶ	実習	
第6回	Active Directory管理(2) ファイル共有を学ぶ	実習	
第7回	Active Directoryの復習	演習	
第8回	Active Directory管理(3) アクセス権を学ぶ	実習	
第9回	Active Directory管理(4) GPOを学ぶ	実習	
第10回	Active Directory管理(5) 詳細なGPOの適用を学ぶ	実習	
第11回	バッチ処理によるコマンドの利用(1) バッチ処理、コマンドを学ぶ	実習	
第12回	バッチ処理によるコマンドの利用(2) CSVファイルの利用を学ぶ	実習	
第13回	Windows Server 問題演習	演習	
第14回	課題解決型授業(1) 探求型 Windows Server を調査しよう	時期:5期	別途提示
第15回	課題解決型授業(2) 探求型 Active Directory を調査しよう	時期:7期	別途提示